

奈良県公安委員会定例会議の開催結果

1 開催日

令和7年12月4日

2 主な議事の概要

1 全体会議（報告事項）

(1) 令和8年度組織改編について

警務部長から、令和8年度組織改編について報告がありました。

(2) 令和8年奈良県警察運営指針及びサブタイトルについて

警務部長から、令和8年奈良県警察運営指針及びサブタイトルについて報告がありました。

(3) 運転免許取消処分取消請求訴訟の判決結果について

首席監察官から、運転免許取消処分取消請求訴訟の判決結果について報告がありました。

(4) 警察音楽隊と近鉄吹奏楽部の「コラボ演奏会」の実施について

生活安全部長から、警察音楽隊と近鉄吹奏楽部の「コラボ演奏会」の実施について報告がありました。

菊池委員長から、「駅や列車内での痴漢・盗撮防止のため、県警察と鉄道事業者が協力することは、非常に意義があることであり、今後も協力体制を構築したい。」との発言がありました。

(5) 指名手配被疑者捜査月間の実施結果について

刑事部長から、指名手配被疑者捜査月間の実施結果について報告がありました。

(6) 「奈良マラソン2025」警備対策について

交通部長から、「奈良マラソン2025」警備対策について報告がありました。

菊池委員長から、「マラソン競技開催に伴う影響を最小限にとどめ、マラソンコースやその周辺における交通の安全と円滑を図り、各種犯罪を未然に防止し、突発事案発生時には迅速的確に対応するという警備の目的を完遂していただくことをお願いする。」旨の発言がありました。

(7) 県内の交通事故発生状況について

交通部長から、県内の交通事故発生状況について報告がありました。

- (8) 公安条例による集団示威運動の許可状況（本部長専決）・実施結果について
警備部長から、公安条例による集団示威運動の許可状況（本部長専決）・実施結果
について報告がありました。

全体会議の最後に、菊池委員長から、「偽サイトに誘導して個人情報を盗むフィッシングへの対策として、総務省が携帯大手4社に不審メールの検知精度を高める要望を求めるという報道を目にしたが、官民が連携して特殊詐欺等を防止する良い例であると考えている。引き続き、県警察としても官民と連携した特殊詐欺等の防止に努めてもらいたい。」旨の発言がありました。

2 個別決裁・報告（審議・協議・報告事項）

- (1) 運転免許の行政処分について

交通部担当者から、運転免許取消処分対象者に対する意見の聴取結果について説明があり、審議の上、行政処分を決定しました。

- (2) 行政手続きのオンライン化に伴う公安委員会規則の一部改正等について

警務部及び交通部担当者から、行政手続きのオンライン化に伴う公安委員会規則の一部改正等について説明があり、審議の上、原案どおり決定しました。

- (3) 公安委員会宛ての要望書の受理について

警務部担当者及び交通部担当者から、公安委員会宛ての要望書の受理について説明があり、審議の上、取扱い方針を決定しました。

- (4) 交通規制の意思決定について

交通部担当者から、交通規制の意思決定について説明があり、審議の上、原案どおり決定しました。

- (5) 警察職員等の援助要求について

警備部長から、警察職員等の援助要求を行う案について説明があり、協議の上、職員等の派遣を要求することとしました。

- (6) 公安委員会宛ての書簡の受理について

警務部担当者から、公安委員会宛ての書簡の受理について説明があり、審議の上、取扱方針を決定しました。

- (7) 奈良県公安委員会による優良警察職員表彰の実施について

警務部担当者から、奈良県公安委員会による優良警察職員表彰の実施について説明があり、原案どおり決定しました。